



# 田川地区平和センター

鶴岡市泉町8番57号 メール:tagawachiku-heiwa@sound.ocn.ne.jp URL https://ta-heiwa.com/

編集発行  
田川地区平和運動推進  
労働組合センター教宣部



## 連帯平和

### メーデーの歴史を考える

#### 田川地区中央メーデー開催

2025田川地区中央メーデー

場所：荘銀タクト大ホール

日時：4月26日（土）

集合：9時30分 デモ：10時  
大会：11時 終了後抽選会

#### メーデーとは

メーデー、英語のMay Dayを直訳すると「5月の日」。もともとヨーロッパでは「夏の訪れを祝う日」とされてきましたが、19世紀の終わり頃から、労働者がその権利を求めてデモや集会を行う「労働者の日」となりました。

#### メーデーの起源は

メーデーの起源は、1886年5月1日米国で発生したヘイマーケット事件に遡ります。この事件では、労働者たちが8時間労働を求めてストライキを行い、デモが暴動に発展しました。この出来事を契機に、5月1日が労働者が権利を主張する日として国際的に認知されるようになり、1890年に第1回国際メーデーのメーデー・デモ隊に発砲する警察官



デーが行われ、「労働者の日」として世界に広がりました。

#### 日本のメーデーは

日本で最初にメーデーが行われたのは、1920年5月1日でした。日本の場合、労働運動自体が社会的に認められていなかった時代のために、メーデーに参加することはかなり勇気と覚悟が必要でした。第1回メーデーは上野公園で開催され治安警察法17条の撤廃等が決議され「8時間労働」は全面に出されませんでした。

#### 血のメーデー事件

サンフランシスコ講和条約と日米安保条約発効後の1952年5月1日の神宮外苑での大会後、条約に反対したデモ隊が使用を禁止された皇居前広場に突入し、警察隊と衝突。双方に15000人以上の負傷者を出す事態になりました。先人たちが、血を流して勝ち取った労働者の権利を守り、さらに拡大させましょう。

#### メーデーと連合の関係

現在では、日本最大規模の労働組合の全国組織である連合は、ゴールデンウィークを避けて4月の最後の土曜日や昭和の日（4月29日）にメーデーを開催しています。また、非連合系全労連や全労協は5月1日の開催を続けています。

## —第29回アジア・アフリカ支援米の田植えを実施します—

地球上には、約10億人もの飢えた人たちがいます。飢えはいまだに世界第1位の死亡原因です。小さな子どもたちが、飢えが原因のため亡くなっています。

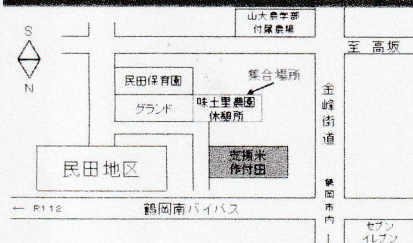
私たちは、世界的な食料不足が予想される中、支援米作付田でコメを作り、食料難に苦しむ世界の人々に送付しています。鶴岡市内の子ども食堂にも提供しています。



どなたでも参加できます。家族・親子での参加もお待ちしております。

日時 5月10日（土）9時30分～  
12時頃まで 雨天決行

場所 鶴岡市民田（下図参照）



田植え終了後は、「もうそう汁」で交流会を行います。  
参加費無料、おにぎりも準備して待っています。



今年もバケツで稲を育てるコンテストを行います。秋に表彰します。  
参加者募集：自分で稲を育ててみませんか。（参加の方はバケツを持参ください）

問合せ先、申込先

「作ろう！アジア・アフリカ支援米実行委員会」

事務局：田川地区平和センター

電話：0235-22-1776

FAX：0235-22-1973

アジア・アフリカ支援米田植え参加者募集  
秋は稲刈り、バケツ稲コンテストも実施

《東北労働金庫鶴岡支店》



鶴岡市末広町1-12  
TEL22-3147

労働者のための、ふれ愛バンクです

こくみん共済 coop <全労済>

共済ショップ 鶴岡

鶴岡市泉町8-73 TEL 23-6100

全国労働者共済生活協同組合連合会

いつまでも住みつけられるまちづくりをめざして！

生活協同組合 共立社



本部 鶴岡市宝田一丁目3-23

TEL0235-22-5110 FAX23-9148